

施策評価シート(令和4年度実施施策)

総合計画 体系	政策No.	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり	施策主管課	産業振興課
	施策No.	4-4	施策名	商工業の振興	施策主管 課長名	小林 隆浩
関係課	産業振興課					

1. 施策の目的

対 象	A 商工業者	意 図	A 経営改善し担い手や雇用を確保している
	B 町民		B 就業の場が増えてきている

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①	A 商工業事業者数（減少抑制）（現状値：H30時点）	人	775	778	776	774	772	770
				725	720			
②	B 創業者数（増加）（現状値：H30時点）前期基本計画からの累計値	件	2	9	10	11	12	13
				10	12			
③								
④								

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	大規模店舗の進出や近隣自治体の大規模店舗での商品購入、インターネットを利用した商品の購入などにより、商店街の利用者が減少しているのが現状である。また、既存事業者の高齢化や後継者不足により廃業者数が新規創業者数を上回ったため、事業者数が減少した。
②	創業支援セミナーの開催や創業支援補助金の交付等、町商工会・町内金融機関と連携した支援により、令和4年度の新規創業は2件となり、累計目標値10件に対して12件となり、目標値を上回った。 参考:実績値 令和元年度:4件(累計6件)、2年度:実績1件(累計7件)、3年度:実績3件(累計10件)
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・新規創業者に対する支援のため、創業支援セミナー・制度融資・創業支援補助金の交付等、町商工会等の関係機関と連携して取り組んだ。 ・コロナ禍で売り上げが減少した中小企業を支援するため、中小企業等経営継続支援給付金事業を実施した。 ・町商工会と連携し地域における消費を喚起・下支えするため、プレミアム付商品券事業を実施し、町内事業者の事業継続を支援した。 ・高田工業団地96-4区画を売却した。 ・町内企業への就労を支援するため、地元高校生を対象とした就職説明会を開催した。

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

<p>商店街における賑わいの創出とまちなが再生に向けた取り組みを本格化させるため、協議会により事業者の意向と地域住民のニーズ、調査データ等を基に議論を行い、今後の長期的ビジョンの策定に向け取り組む。また、中小事業者への経営継続支援や新規創業希望者への支援体制を充実させることで、地域産業の振興と地域経済活性化、雇用創出に繋げる。さらに、町内企業への就労を支援するため、地元高校生を対象とした就職説明会を継続開催する。</p>
--

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和4年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4204	商工活性化事業	152,818	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
2	4205	会津本郷焼振興事業	4,241	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	4370	企業誘致促進支援事業	6,605	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
4	5642	高田工業団地販売管理事業	2,297	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
5	5643	新鶴工業団地販売管理事業	1,360	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
6	14954	創業事業継続支援事業	67,045	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○